



春日市地域活動指導員だより NO.12

平成15年10月28日

春日市教育委員会 社会教育課

## 子どもたちに教える喜び!!!

### ボランティア養成講座「遊名人マスターコース」を23名が修了

7月9日にスタートしたボランティア養成講座「遊名人マスターコース」(全10回)が10月22日に終了しました。この講座は学校や地域で子どもたちと一緒に楽しく遊んだり、ものづくりを教えたりする人材の養成を目的としたものでした。竹細工やわら細工といった伝承工芸の技術を学んだ後、9月、10月は実際に子どもたちを相手に体験実習を重ねました。竹とんぼが空高く飛んだときの歓声や自然の素材を使った工作に夢中になった子どもたちの姿が、受講生の皆さんの大きな喜びとなり、「『遊名人マスター』の1期生として、今後も、ぜひ子どもたち相手に活動していきたい」と意欲満々です。これからの活躍が期待されます。



★9月13日(土)に行われた須玖小学校の「すぐっこまつり」で受講生15名が「つくって遊ぼうコーナー」を開設。子どもたちに竹とんぼ、ミニこま、どんぐり細工を教えたり、ゲームをしたりして大勢の子どもたちに喜んでもらいました。



★9月20日(土)、「大谷地区アンビシャス広場」での実習。受講生は子どもたちと「うぐいす笛」や「どんぐりのトトロ人形」を作って楽しい時間を過ごしました。

# 「冒険遊び場」ってご存知ですか？

## ぼうけんあそび 冒険遊び場(プレーパーク)ってなあに？

子どもがもっている冒険心や好奇心を大切にし、やってみたいことを可能な限り実現できるように、一般的な公園にある禁止事項をなくし「火・木・土・水」などの自然の素材を使って遊べる場所が冒険遊び場です。だからここでは、「自分の責任で自由に遊ぶ」ことがモットーです。そこにはプレーリーダーと呼ばれる、子どもの立場になって子どもを見守る大人がいてくれます。

常設のプレーパークは日本に現在4ヶ所ですが、週1回や月1回、または不定期に開催されるプレーパークは全国で120ヶ所にあるそうです。

春日市でも今年、有志のお母さんたちが「かすがに冒険遊び場をつくろう会」(代表：吉井摩美)を立ち上げました。夏休みには8月23日から26日までの5日間、春日市で初めての冒険遊び場を毛勝児童センターと共催で開設しました(会場：毛勝公園)。また、10月25日(土)、26日(日)には白水ヶ丘東公園予定地で2回目が開催されました。写真は夏休みに毛勝公園に開設された冒険遊び場の様子です。木材をのこぎりで切ることに夢中になっている子どもたちの表情が実に生き生きとしていました。また、夜須町から運んできた田んぼの泥んこに想像力を掻き立てられ、全身泥だらけになりながら山や川やダムを作って遊ぶ姿がとても自然で楽しそうでした。

